

第9回 こちら安全防災担当室

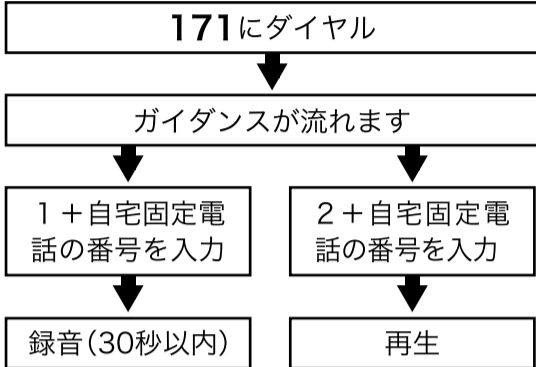
【問い合わせ】総務課安全防災担当室 防災防犯係 ☎(84) 5 5 4 0

固定電話・携帯電話の場合 災害用伝言ダイヤル(171)

被災した時、安否情報(伝言)を音声で録音(登録)することで、全国からその音声を再生(確認)することができます。

録音方法

再生方法



※伝言保存期間は、48時間です
※「携帯電話番号」を入力しても録音・再生はできません

携帯電話の場合 災害用伝言板

災害時は、携帯電話各社の公式サイトトップ画面に災害用伝言板の案内が表示されます。被災した時、文字で伝言を残し、全国から確認できます。

スマートフォンの場合 災害用音声お届けサービス

専用アプリで、スマートフォンから、音声メッセージを送信することができます。利用方法などは、各携帯電話会社などに確認してください

パソコン・スマートフォンの場合 災害用伝言板(web171)

自宅の固定電話番号(キーとなる電話番号)を入力して安否情報(伝言)の登録、確認を行うことができます。

登録方法

閲覧方法

https://www.web171.jp にアクセス

キーとなる自宅固定電話番号を入力 (xxxx)xx-xxxx (市外局番から入力)

画面の指示に従って文字による伝言を登録

画面の指示に従って閲覧、文字による追加登録

おいしくて安い水道水

昨年11月22日(日)に開催した「まつだ産業まつり」にて、4種類の水を飲み比べていただき、一番おいしいと思う水に投票していただきました。

水の成分(下表参照)については、宮下水源の水道水や寄弥勒寺水源の水道水は、海外ブランドや国内メーカーのミネラルウォーターに近い数値となりました。

「水道水はおいしくない」という先入観を捨て、「おいしい松田町の水道水」を多種多様に利用いただきたいと思っています。

町の水道水は1リットルあたり、消費税抜き0.065円(※)と、人口0.5万人以上1.5万人未満の自治体の中では、全国5位という低価格でご利用いただいています。

※基本料金10㎡までを650円として算出しています

【問い合わせ】環境上下水道課 上下水道係 ☎(83)1227

項目	説明	おいしい水研究会の指標	①水道水(宮下水源)	②水道水(寄弥勒寺水源)	③海外ブランドミネラルウォーター	④国内メーカーミネラルウォーター
蒸発残留物	蒸発残留物の主な成分はミネラルで、多すぎると渋味や苦味が増し、水の味が悪くなります。	30~200 mg/l	150	99	140	84
硬度(カルシウム、マグネシウム等)	1リットル中のカルシウムやマグネシウムの量が100mg以下が軟水、200mg以上は硬水です。	10~100 mg/l	82	53	66	33
遊離炭酸	水中に溶けている炭酸ガスの中で、水に爽やかな味を与えます。	3~30 mg/l	4.9	1.8	6.2	11
過マンガン酸カリウム消費量	過マンガン酸カリウム消費量が少ないと、人為的な汚染が少なく、水のおいしさに繋がります。	3.0以下	0.8	0.8	1.1	0.8
鉄及びその化合物	鉄やマンガンが水に多く含まれていると異臭がしたり、渋味が増すと言われています。	0.3 mg/l以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
アンケート内容と結果 Q. 一番おいしく感じられた水は何番ですか?	参加者177名	得票数	65票	33票	44票	35票
	100%	割合	37%	19%	25%	19%

オール松田 de おもてなし (駅伝大会でおもてなし)

1月17日(日)に、子どもたちによる駅伝大会が開催され、姉妹町である千葉県横芝光町の子どもたちも参加し、町民の皆さんと応援し、おもてなしをしました。

そして2月14日(日)に第70回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会(7区・51.9km)が、2月28日(日)に第70回足柄上地区一周駅伝競走大会(7区・45km)が開催されます。

特に足柄上地区一周駅伝は、足柄上地域などから選ばれた選手が参加し、松田中学校前が第5区中継所(通過予定時刻・午前10時5分)となつています。

沿道での声援は、選手の大きな力となります。町代表選手だけでなく、すべての参加選手に大きな声援をおもてなしをしましょう。

【問い合わせ】教育課 生涯学習係 ☎(83)7021

風くかぜく

松田町長 本山博幸

『五つのこころ』

町民の皆様、新たな決意で平成28年の幕が開け早くも一か月が過ぎたところと存じますが、いかがお過ごしでしょうか?

私は、町内外の各種団体様の新春行事の参加や挨拶回りを行い、並行して平成27年度の事業執行・行政改革状況の確認と平成28年度予算の査定などにいそしみました。

アツと言う間に1か月が過ぎた感じがします。町民サービスや幸福度の向上に向けた事業の精査など、まだまだ積み残した事はありますが、未来に向け、町民の皆様には確かな手ごたえを感じていただけるよう行政経営を進めて参ります。

さて、平成28年の松田町は、「おもてなし元年」と位置付け「おもてなし日本一」の町を目指します。そのために必要な事は、町内外の皆様同志の「協働と融合(和)」だと思っています。

私としては、大小にかかわらず、過去のいさかいやしこりにとらわれず、「ノーサイドの精神」・未来志向の「オール松田」で和(輪)をもって平等に判断し対応して参る次第です。

そこで、皆様もご存じの事と思いますが、行動の前に大切な「心」の持ち方について、『五つのこころ』をお示しします。

- 一.『はい』という「素直な心」
- 一.『すみません』という「反省の心」
- 一.『おかげさま』という「謙虚な心」
- 一.『私があります』という「奉仕の心」
- 一.『ありがとう』という「感謝の心」

どれも大切な「心」だと思えます。すべてを意識して取り組むのも素晴らしい事ですが、先ずは、一つ一つ丁寧に「志す」ことをお勧めします。

私は、最も大切にできた『ありがとう』という「感謝の心」を保ちつつ、『私があります』という「奉仕の心」を先頭に立って取り組んで参ります。町民の皆様もご賛同くださり、皆様が出来る「勇気ある第一歩」を一緒に踏み出してみたいかがでしょうか?ご理解・ご協力のほど、ご期待申し上げます。